

# 教員一人一人の指導力 の向上をめざして

～指導力を高める校園内研修について～



---

## 教員一人一人の指導力の向上をめざして

---

### 【活用について】

子どもたちの学力向上を図るには、指導にあたる教員が授業（保育）のプロとしての力量を高める必要があります。

各教科等のねらいを明確にし、それを順序だててわかりやすく教えること、子ども達が主体的に学習に向かうよう興味・関心を引き出し、学習への動機付けが行えること、教材等を適切に選択し、工夫し、活用できること、個に応じた指導ができることなど、子ども達の実態に応じた授業（保育）を展開できる力を自ら育むことが大切です。

そこで、本編では、教員一人一人が子どもたちにとって「わかる」「楽しい」授業を創造していくために、自らの授業デザインを見直し、改善していくための内容と方法について、これまでの大阪市教育センターの研究にもとづいて、特に小・中学校を対象にしてまとめています。

教員一人一人が日々の授業（保育）をふり返り、授業改善をおこなうことは、自らの教科指導力の向上にとって極めて重要であることをご理解いただき、ご活用ください。

